

# 令和6年度施策評価シート（評価対象年度：令和5年度）

基本政策【分野】	都市基盤が整った 快適で暮らしやすいまちづくり 【都市基盤分野】	施策	27_河川・下水道	所管部長 取りまとめ所属	下水道担当部長 下水道経営課		
施策の内容	良好な住環境を確保するため、災害時の被害や施設の損傷を低減し、河川の治水対策と公共下水道（污水、雨水）の整備を推進します。						
めざす姿	浸水被害や災害時に生活への影響が最小限に抑えられ、災害に強いまちが築かれています。 公共下水道（污水）が拡大（普及）し、衛生的で快適な暮らしが保たれています。						
重点事業	建設改良費						
施策構成事業	污水管渠維持管理費	雨水管渠維持管理費	ポンプ場維持管理費				
	終末処理場維持管理費	污水管渠整備事業費	雨水管渠整備事業費				
	ポンプ場整備事業費	終末処理場整備事業費	河川維持管理費				
	栗原川整備事業費						
評価							
進捗評価	概ね順調	評価の判断理由	重点事業の取組状況として、「浸水対策」については、主要な工事が繰越となったため成果指標の実績値が横ばいとなっていますが、その他の成果指標の取組項目である「地震対策」、「公共下水道整備」及び「長寿命化対策」については、R9目標達成に向け、現状値と比較して実績値が順調に上昇していることから施策全体としては概ね順調に進捗していると判断できます。				
施策推進上の課題・環境変化	事業を実施する財源として国庫補助金の充当は必要不可欠であるが社会資本整備総合交付金や防災・安全社会資本整備交付金、個別補助金の適用条件が厳しくなる傾向であることから、引続き情報収集を行うとともに、国庫補助金の確保に向けて国へ要望活動を行うことが重要になります。 また、事業を推進するにあたり、物価高や労務単価等の上昇による事業コストの増加が懸念されます。						
評価の経過	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	概ね順調						
施策推進の方向性							
方向性	継続						
総評・今後の施策推進方針	<p>「浸水対策」については、集中豪雨などにより市内の浸水リスクは増加する傾向にあるため、雨水矢羽根第1-1幹線の整備等、引き続き浸水被害の軽減に向けた雨水幹線の整備を進めていく必要があります。</p> <p>「地震対策」については、大規模地震時に管路や処理場・ポンプ場が最低限、有すべき機能を確保するため、継続的に下水道施設の耐震化を進めていく必要があります。</p> <p>「公共下水道整備」については、面整備完了後、各家庭や事業者へ早期に接続をしていただくことが使用料収入の増に直結するため、普及促進活動を強化し、早期の接続を進める必要があります。</p> <p>「長寿命化対策」については、持続的な下水道機能確保のため、下水道ストックマネジメント計画に基づき、計画的な維持管理・改築事業を進めていく必要があります。</p>						
成果指標							
成果指標名	現状値	R 5 実績値	R 6 実績値	R 7 実績値	R 8 実績値	R 9 実績値	R 9 目標値(方向性)
指標の定義							
減災対策事業の推進①		5.3%					70%(5.5ha)
雨水矢羽根第1-1幹線の整備率 (浸水被害面積を5.5ha減少させる)	-						
減災対策事業の推進②	47.6% (R3)	48.3%					64.4%
重要な管渠の耐震化率							
下水道の普及率	80.6% (R3)	82.3%					82.7%
公共下水道の行政人口普及率							

重点事業の取組内容			
事業名	建設改良費		
事業内容	災害に強いまちを築くため、河川の治水対策を進めるとともに、生活環境の向上や公共用水域の水質保全のため、公共下水道の整備や普及促進を図ります。		
取組工程	項目	令和5年度	
		計画	実績
	浸水対策	矢羽根第1-1幹線工事	矢羽根第1-1幹線工事
	地震対策	下水道施設の耐震化／マンホールトイレの整備	下水道施設の耐震化／マンホールトイレの整備
	公共下水道整備	整備工事・設計	整備工事・設計
長寿命化対策	下水道施設の長寿命化	下水道施設の長寿命化	
令和5年度取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●浸水対策 …雨水矢羽根第1-1幹線整備工事（R6へ繰越）</li> <li>●地震対策 …公共下水道地震対策工事（桜台小学校マンホール13基）、公共下水道地震対策調査実施設計業務（マンホール、下流耐震化）下落合第2中継ポンプ場再構築工事委託（マンホールポンプ場再構築、R6へ繰越）</li> <li>●公共下水道整備 …公共下水道事業に伴う工事（開削・推進工法：管径φ200～450mm、延長計L=2,994m、面積計A=7.0ha）</li> <li>●長寿命化対策 …公共下水道長寿命化対策工事（布設替え：管径φ250～300mm、延長計L=308m）、下落合第1中継ポンプ場除塵設備改築工事委託、伊勢原終末処理場自家発電設備等改築工事委託、伊勢原終末処理場無停電電源装置改築工事委託</li> </ul>		
重点事業以外の取組内容			
令和5年度主な取組内容	●下水道の持続的な運営に向けて「伊勢原市下水道事業経営戦略」の見直しを行い、収支均衡を図るために下水道使用料の改正を行うことで、経費回収率100%が達成できる見込みとなりました。		